

財政状況等一覧表（平成19年度）

(単位:千円)

団体名 下田市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
3,600,624	2,169,785	256,888	6,027,297

1. 一般会計等の財政状況

(単位:千円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	9,059,764	8,783,133	276,631	273,279	221,292	9,633,082	
下田市駅前広場整備事業特別会計	12,502	11,476	1,026	1,026	0	0	
下田市公共用地取得特別会計	15,394	15,394	0	0	12,385	0	
一般会計等	9,075,276	8,797,619	277,657	274,305		9,633,082	

基金 183,803千円	
財政調整基金	86,851千円
減債基金	78,487千円
大久保婦久子顕彰基金	1,365千円
交通安全対策推進基金	4,500千円
ほのぼの福祉基金	10,000千円
奨学振興基金	2,600千円

一般会計の他会計等からの繰入金は、国民健康保険事業特別会計867千円、老人保健特別会計18,703千円、介護保険特別会計17,660千円、水道事業会計241千円、財産区繰入金18千円及び基金繰入金183,803千円である。財産区繰入金は稲穂財産区及び柿崎財産区から選挙事務費用であり、基金の内訳は欄外記載のとおりである。

公共用地取得特別会計の他会計繰入金は一般会計からである。

普通会計とは「一般会計+駅前広場整備事業特別会計+公共用地取得特別会計」を指し、会計間相互で重複する額12,385千円を歳入・歳出から除いてある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:千円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
下田市水道事業会計	663,552	622,993	40,559	224,881	39,167	3,124,594	0	法適用
下田市下水道事業特別会計	歳入 1,902,515	1,888,177	14,338	9,638	769,662	8,853,528	7,587,473	
下田市集落排水事業特別会計	歳入 19,289	18,699	590	590	14,850	104,105	94,215	
下田市国民健康保険事業特別会計	歳入 3,558,599	3,419,039	139,560	3,279,479	155,044	0	0	
下田市介護保険特別会計	歳入 1,851,508	1,810,160	41,348	1,768,812	287,505	0	0	基金繰入12,607
下田市老人保健特別会計	歳入 2,771,582	2,738,714	32,868	2,705,846	250,000	0	0	
公営企業会計等 計				7,989,246		12,082,227	7,681,688	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外のもについては「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。

3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(-)で表示している。

4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

水道事業会計の他会計等からの繰入金内訳は、一般会計 32,474千円、下水道事業特別会計 6,693千円(税抜)である。

下水道事業特別会計、集落排水事業特別会計、国民健康保険事業特別会計、老人保健特別会計の他会計等からの繰入金は一般会計からである。

介護保険特別会計の他会計等からの繰入金は一般会計及び介護給付費準備基金からである。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:千円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考	平成19年度 負担金額
下田地区消防組合	702,972	691,840	11,132	11,132	0	252,957	189,681		375,368
南豆衛生プラント組合	144,413	133,762	10,651	10,651	0	1,092,240	696,849		87,334
伊豆斎場組合	39,661	37,848	1,813	1,813	1,500	0	0	基金繰入1,500	10,843
共立済病院組合(病院事業会計)	2,230,691	2,290,820	60,129	1,254,614	0	748,816	133,289	法適用	負担金 55,714 出資金 5,306
共立済病院組合(介護老人保健施設特別会計)	29,690	29,690	0	0	0	583,506	0		0
静岡県市町総合事務組合	8,965,860	8,821,021	144,839	144,839	2,293,000	0	0		212,420
静岡県後期高齢者医療広域連合	1,535,288	1,423,559	111,729	111,729	0	0	0		4,263
静岡県地方税滞納整理機構	3,000	3,000	0	0	0	0	0		0
一部事務組合等 計				1,534,778		2,677,519	1,019,819		690,228

共立済病院組合への負担金額は、病院事業分50,408千円に2次・小児救急分14,678千円を加えた65,086千円である。

静岡県市町総合事務組合への負担金額は普通会計の退職手当負担金である。

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:千円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体からの 出資金	当該団体からの 補助金	当該団体からの 貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
(財)下田市振興公社	1,574	108,417	110,000	2,000	0	0	0		
地方公社・第三セクター等 計			110,000	2,000	0	0	0		

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:千円)

充当可能基金名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
財政調整基金		214,480	
減債基金		22,517	
その他充当可能基金		808,612	
充当可能基金 計		1,045,609	

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成18年度 A	平成19年度 B	差引 B-A
実質赤字比率	4.56	4.55	0.01	14.43	20.00	下田市水道事業会計		34.5	
連結実質赤字比率		11.99		19.43	40.00	下田市下水道事業特別会計		7.1	
実質公債費比率	20.5	17.4	3.1	25.0	35.0	下田市集落排水事業特別会計		20.5	
将来負担比率		129.8		350.0					
財政力指数	0.57	0.56	0.01						
経常収支比率	87.8	90.4	2.6						

(注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(-)で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。

2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。